南幌町生涯学習推進基本構想



目 次

1	はじめに	1 p
	(1) 生涯学習とは	
	(2) 生涯学習の必要性	
2	構想の策定にあたって	2 p
	(1) 策定の趣旨	
	(2) 構想の性格	
	(3) 構想の位置づけ	
3	南幌町における現状と課題	3 p
	(1) 人口減少と超高齢化等の状況	
	(2)子ども達を取り巻く状況	
	(3) 南幌町の生涯学習の状況	
4	南幌町が目指す生涯学習社会	4 p
	(1) 持続可能なまちづくりを目指した生涯学習	
	(2)子ども達の学びを支える生涯学習	
	(3) まちを支える人づくりを目指した生涯学習	
5	南幌らしい生涯学習社会の実現に向けた視点	5 p
	(1)子ども達の学びを広げ、地域みんなで子ども達を支えるまちづく	くり
	(2) 学びを通して人生を楽しく豊かなものにするための環境づくり	
	(3) 生涯学習を推進する体制づくり	
	生涯学習の施策一覧	7 p
		_

1. はじめに

(1) 生涯学習とは

「生涯学習」とは、一人一人が、自分の人生を楽しく豊かにするために、生涯のい ろいろな時期に、自由な意思に基づき、自分の適した手段・方法によって、生涯にわ たって行う学習活動です。

生涯学習には、個人で行う学習活動のほか、学校教育や社会教育の中で行われる意図的・組織的な学習活動も含み、更にスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリェーション活動、ボランティア活動なども含まれます。

活動の場も、幼稚園、小・中・高等学校、特別支援学校や大学などの高等教育機関、 生涯学習センター、公民館、図書館、博物館、文化施設、スポーツ施設、カルチャー センター、企業・事務所など多岐にわたります。

(2) 生涯学習の必要性

豊かで活力ある社会を築いていくためには、「人々が、生涯のいつでも、どこでも、 自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」生涯学習 社会を構築することが重要です。

また、生涯学習が必要とされる社会的背景としては、①科学技術の高度化、情報化、 国際化、産業構造の変化など、社会や経済の変化に伴い、人々が絶えず新しい知識・ 技術の習得が必要になってきていること。②自由時間の増大や高齢化などの社会の成 熟化に伴い、心の豊かさや生きがいのための学習需要が増大してきていること。③学 歴社会の弊害を是正するため、形式的な学歴によらずに、生涯の各時期の学習の成果 が適切に評価される社会を目指すことが求められていること。④生涯にわたる学習が、 地域社会における連帯や新しい絆を形成し、地域社会の活性化や発展に寄与し、「地 域づくり」、「人づくり」につながる大きな可能性を秘めていることなどがあげられま す。

2. 構想の策定にあたって

(1) 策定の趣旨

教育基本法第3条に「生涯学習の理念」として、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現」を目指すことが明記され、様々な機関・団体等によって、生涯学習が推進されています。

南幌町では、平成28年2月に町長を本部長とする南幌町生涯学習推進本部を設置しました。これにより、行政内の生涯学習における情報共有や連携・協力をより一層推進し、南幌らしい生涯学習の推進に向けて基本的な考え方を示すために、「南幌町生涯学習推進基本構想」を策定いたします。

(2) 構想の性格

「南幌町生涯学習推進基本構想」は、町の課題や社会情勢の変化などへ対応した、 今後の生涯学習推進の指針となるものであり、これに基づき関連施策を総合的・計画 的・体系的に進めていくためのものです。

(3) 構想の位置づけ

この構想は、「第6期南幌町総合計画」の施策項目に位置付けられます。

また、「南幌町健康づくり計画」「南幌町子ども・子育て支援事業計画」などの個別の計画や「南幌町教育大綱」の主要施策、「第3期南幌町社会教育中期推進計画」の推進項目と連動する構想としています。

なお、構想の期間は、概ね10年とし、必要に応じて見直しを行います。





3. 南幌町における現状と課題

(1) 人口減少と超高齢化等の状況

全国的に少子高齢化社会を向かえ、人口も大きく減少することが予想されます。 南幌町においても同様の傾向にあり、2000年以降は、年少世代を中心に減少傾 向にあります。これらに伴う様々な問題も含めて、関係課が、関係機関と連携しなが ら持続可能な地域づくりに向けて、対策を講じることが必要です。

(2)子ども達を取り巻く状況

南幌町の子ども達は、学力や体力が全国平均を下回り、望ましい生活習慣、学習習慣が十分身についていると言えない状況にあります。

少子高齢化、核家族化や高度情報化などの社会変化は、子ども達の生活体験や自然 体験の機会を減少させ、社会性の欠如や人間関係の稀薄化をもたらしています。

子ども達を巡る課題に対応するには、学校のみならず、家庭や地域の果たす役割が 大きく、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域総ぐるみで子ども達を見守り、将来 を担う子ども達を育てることが必要です。

(3) 南幌町の生涯学習の状況

南幌町では、平成27年4月に公民館、図書館、郷土資料室の機能を一つに集約した生涯学習センターがオープンしました。

平成28年5月には、スポーツセンターに町民プールが併設され、健康・スポーツの拠点施設として、町民の健康増進・体力向上がこれまで以上に図られるようになりました。

社会教育関係施設を利用し、生涯学習を行った住民は、平成27年度には、年間9万人を超えており、学習意欲の高さが伺えます。

また、町民アンケートによると、まちづくりの重要度として生涯学習が、「非常に重要」「重要」の回答が、約53%で、「まあ重要」を加えると約82%と生涯学習が重要と考える町民の割合が高い状況にあります。一方、生涯学習への満足度を聞いたアンケートには、「わからない」とした回答が40%程度あり、生涯学習がまだ浸透していない実態も垣間見えました。

このことから、広く生涯学習に対する理解を求めると共に、一人一人が学習を積み 重ねる中から地域との関わりを持つことや住民相互の触れ合いの機会を広げていく ことが必要です。 4.

4. 南幌町が目指す生涯学習社会

(1) 持続可能なまちづくりを目指した生涯学習

生涯学習社会の実現を目指すには、学習環境を総合的に整備していくことが重要です。そのためには、学習プログラムの準備や学習情報の提供、相談活動の充実、指導者の育成、生涯学習関連施設の整備など、人口減少が進む中にあっても、住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らすことのできる環境を創り出していくことが大切であり、学習活動を通じて、地域に強い愛着をもって、様々な活動に積極的に参加することのできる地域づくりを進めることが必要です。

(2) 子ども達の学びを支える生涯学習

子ども達の学力、体力の向上に向け、より良い教育を実現するためには、家庭・地域・学校が目標を共有し、子ども達を地域全体で守り育てるという環境づくりが求められます。

そのため、すべての教育の出発点である家庭教育や、次代を担う心豊かな青少年を 育成する学校教育の充実を図ることが必要です。

(3) まちを支える人づくりを目指した生涯学習

町民の生涯の各時期における様々な課題やニーズに対応できる学習の場やプログラムが広く準備され、提供できることが大切です。

また、青少年・成人・高齢者などを対象に行われる社会教育では、体験活動の推進や家庭・地域・学校が一体となった地域の教育力の活性化を目指した取り組みが重要となります。

このため、地域資源を活用し、各ライフステージに応じた多様な学習機会を確保し、 充実することにより、未来のまちを支える人づくりを進めることが必要です。





5. 南幌らしい生涯学習社会の実現に向けた視点

- (1) 子ども達の学びを広げ、地域みんなで子ども達を支えるまちづくり
- ①子育で・家庭教育を支える学びの推進
 - ○子育て家庭は孤立しやすく、不安を抱える親が多くなっていることから、子育て に自信を持ち、孤立しないようにするための学習の機会を充実し、地域総ぐるみ で子育てを応援することが必要です。
 - ○すべての教育の出発点である家庭教育や育児、子育てなどに関する学習や相談の機会を提供し、家庭の教育力の向上を図ることが必要です。
- ②まちの特性を生かした特色ある学校教育の推進
 - ○「知・徳・体」の調和のとれた教育を行うと共に、まちの特性や教育資源を生か した特色ある学校づくりを進めることが必要です。
 - ○学校と地域が情報の共有やニーズを把握し、お互いの課題と役割を明らかにし、 良きパートナーとして連携・協働する環境をつくることが必要です。
- ③豊かな心を育てる多様な体験活動の推進
 - ○家庭・地域・学校がそれぞれの教育機能を十分に発揮し、教育活動全体を通じて 子ども達の豊かな人間性などの「生きる力」を育むため、自然体験、社会体験等 の多様な体験活動の充実することが必要です。
 - ○子ども達の体力低下に鑑み、子ども達が気軽にスポーツに取り組めるよう、スポーツの楽しさや魅力を体験する機会を充実することが必要です。
 - ○早い時期から読書に親しむ習慣をつけるため、学校をはじめ、家庭・地域の中で 読書に親しむ環境の整備、読み聞かせ事業などの充実に取り組むことが必要です。

(2) 学びを通して人生を楽しく豊かなものにするための環境づくり

- ①社会教育活動の推進
 - ○町民の生涯学習への関心や意欲への高まりに応えるため、学校、関係機関・団体などと連携・協力し、心の豊かさをもたらし、潤いのある地域づくりを目指した社会教育の推進が必要です。
- ②健康づくり、スポーツ活動の推進
 - ○個人に応じた健康づくりを進めるため、健康や体力の維持・増進についての普及・啓発や多様なニーズに対応できる学習機会を提供することが必要です。
 - ○町民の継続したスポーツ活動を推進する施策の充実と指導者の確保、各種体育施 設の整備を図ると共にレクリェーション性のあるスポーツの普及を推進するこ

とが必要です。

③芸術・文化活動の推進

- ○展覧会や公演等の文化に接する機会を提供すると共に美術、音楽、舞踊などの発表の場の提供、文化活動への参加の機会を充実していくことが必要です。
- ○郷土芸能への広い理解と関心を深め、後世に伝承していくための機会が必要です。
- ④まちの課題に関する学習活動の推進
 - ○社会の変化に対応するため、防災、安全、まちづくり、福祉などの「まちの現代 的課題」について学習することが必要です。

(3) 生涯学習を推進する体制づくり

- ①多様な学習情報の提供
 - ○生涯学習センターで行う講座などの情報のほか、学校や行政からの学習情報を町 広報等を通じて、提供することが必要です。
- ②学習相談の充実
 - ○住民の多様な学習要求を具体的な学習に結びつけることのできる専門的職員の 更なる資質の向上や活用が必要です。
- ③指導者、ボランティアの養成・活用
 - ○生涯学習の振興を図るため、幅広い分野での人材を確保することが必要です。 特に高齢者の豊富な知識と経験、技能を生かし、自らも生きがいを感じられるように、活躍する機会を提供することが必要です。
 - ○学習の場で得た知識や技術を地域で生かす場面を提供するなど、指導者を養成、 育成することが必要です。

南幌町生涯学習推進構想の体系

立成 立て	古幅のコニ大田を翌年の今田で占されば五	田田果果	¥	相光
[H.W. V-H.1H / 노) 보고 H 도소	まなりで、工程ナ目上対グ大名に同じた院派	Ą	‡ Ų	II II
			ア 子育て支援事業	生涯学習課 社会教育6
			イ 家庭教育支援事業	生涯学習課 社会教育6
		① 子育て・家庭教育を支える学びの推	- 青少年健全育成事業 ◆再掲 ウ (青少年健全育成を考える集い)	生涯学習課 社会教育G
		刜	エ 母子保健事業	保健福祉課 健康子育でG
			オ 子ども・子育て支援事業	保健福祉課 健康子育で6
			カ 早期療育事業	保健福祉課 健康子育でG
			ア 総合的な学習事業	生涯学習課 学校教育G
			イ 公開研究会事業	生涯学習課 学校教育6
1 持続可能なまちづくりを目指した生涯学習			ウ ことばの教室事業	生涯学習課 学校教育6
			エ 外国語指導助手招致事業	生涯学習課 学校教育6
7	(1) 子ども達の学びを広げ、地域みんな		オ 学校における食育推進事業	生涯学習課 学校教育6
	で子ども達を支えるまちづくり		カ 特別支援教育推進事業	生涯学習課 学校教育G
		② まちの特性を生かした特色ある学校 教育の推進	キ 中学生国際留学プログラム事業	生涯学習課 学校教育G
			力 公設学習塾事業	生涯学習課 学校教育G
			ケ 南幌高等学校支援事業	生涯学習課 学校教育G
			食育活動推進事業 ◆再掲 コ (バケツ稲づくり)	産業振興課 農政6
			サ 地産地消活動推進事業 サ (地産地消コンテスト)	産業振興課 農政6
		,	ン ごみ処理対策事業 シ (環境衛生教育事業)	住民課 環境交通6
			ス 租税教育事業 (租税教室)	税務課 収納対策6
2 子ども達の学びを支える生涯学習			ア 姉妹町児童交流事業	生涯学習課 学校教育G
		③ 豊かな心を育てる多様な体験活動の 推進	青少年健全育成事業 ◆再掲 イ (青少年健全育成を考える集いを除く)	生涯学習課 社会教育6
			ウ 子ども体力向上推進事業	生涯学習課 社会教育G

南幌町生涯学習推進構想の体系

		ţ	1	
角幌町が目指す生進字智社会	南幌らしい生涯学習社会の実現に向けた視点	推進項目	推進事業	祖景
	(1) 子ども達の学びを広げ、地域みんな	③ 豊かな心を育てる多様な体験活動の	- 読書活動推進事業 ◆再掲 - (子どもの読書活動推進事業)	生涯学習課 社会教育6
	で子ども達を支えるまちづくり	推進	A 食育活動推進事業 ◆再掲 A (親子農業体験塾)	産業振興課 農政G
			ア 成人教育推進事業	生涯学習課 社会教育G
			地域活動活性化推進事業 ◆再掲 イ (社会教育関係団体支援事業)	生涯学習課 社会教育6
		① 社会教育活動の推進	ウ 一般介護予防事業 ◆再掲	保健福祉課 高齢者包括G
			ユ 食膏活動推進事業 ◆再掲 ユ (料理・加工教室)	産業振興課 農政G
- 17とも建り子いかえんの生体子自			オ 職員出前講座事業	まちづくり課 企画情報G
			ア 健康づくり・体力向上推進事業	生涯学習課 社会教育G
			イ スポーツコミュニティー推進事業	生涯学習課 社会教育G
		② 健康づくり、スポーツ活動の推進	ウ 学校施設開放事業※	生涯学習課 社会教育G
8			ユ 成人保健事業 ユ (健康教育)	保健福祉課 健康子育でG
	(2) 学びを通して人生を楽しく豊かなも		オ 一般介護予防事業 ◆再掲	保健福祉課 高齢者包括G
	のにするための環境づくり		ア 芸術・文化推進事業	生涯学習課 社会教育6
		③ 芸術・文化活動の推進	読書活動推進事業 ◆再掲 イ (読書環境の整備)	生涯学習課 社会教育G
			ウ ふるさとの記憶保全事業	生涯学習課 社会教育G
			防災対策事業 ア (防災フェスタ・防災学習会)	総務課 総務G
3 まちを支える人づくりを目指した生			イ 防犯対策推進事業	住民課 環境交通6
涯学習			ウ 交通安全対策推進事業	住民課 環境交通6
		④ まちの課題に関する学習活動の推進	ユ 包括的支援事業 エ (認知症サポーター養成事業)	保健福祉課 高齢者包括6
			オ 担い手育成対策事業	産業振興課 農政G
			カ 職員研修事業	総務課 総務G
			キ まちづくり活動支援事業	まちづくり課 企画情報G

南幌町生涯学習推進構想の体系

南幌町が目指す生涯学習社会	南幌らしい生涯学習社会の実現に向けた視点	推進項目	推進事業	担当
			ア 広報誌発行事業	まちづくり課 企画情報6
		・ 女子が出版書は、女子女)	イ 防災行政無線整備事業※	総務課 総務6
			ウ 子育てガイドブックの発行※	保健福祉課 健康子育でG
りを目指した生	3 へど 軍士 7 十央学・8 形成 土(5)		ェ 南幌町カレンダーの発行※	住民課 医療介護6
涯学習	(a) 工伍子首と推進する体配づくり		ケ 生涯学習推進事業 (生涯学習推進アドバイザー設置事業)	生涯学習課 社会教育6
		② 学習相談の充実	イ スポーツ指導員設置事業※	生涯学習課 社会教育6
			の では できた は できた は できた は できた は できた は できま は できま は できま は できま は できま は できま から は できま かっぱ しょう は かい	生涯学習課 社会教育6
		③ 指導者、ボランティアの養成・活用	ア 地域活動活性化事業 ◆再掲 ア (地域ボランティア推進事業)	生涯学習課 社会教育G

※事務事業としてはないが掲載が必要と考えられる事業

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	社会教育グループ	(1)	\odot	7

	T			Г
平成2年度				
開始年度		(£		
子育て支援事業	推進	①子育て支援交流事業の実施②ブックスタート事業の実施③子育てネットワーク会議の開催		○関連する計画 社会教育中期推進計画 ○他の事業との関連 生涯学習サポーター (人材バンク) 制度の活用
事業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	編

生涯学習関連事業の概要

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
グループ名	社会教育グループ	(1)	Θ	~
事業名		<u></u>		平成23年度
事業の趣旨		家庭の教育力の向上を図る。	:참 정 5	
事業の内容	多くの親が集まる機会を活用し、家庭教育について学習する場を提供する。 ① 海学講座 ②学びカフェ ③家庭教育ナビゲーターの養成	· 한 명 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	湯を提供する	yo.
予算額	H29:27千円 H30:27千円 H31:27千円 H32:27千円 H33:27千円			
華	○関連する計画 社会教育中期推進計画 ○他の事業との関連 生涯学習サポーター(人材バンク)制度の活用			

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	社会教育グループ	(1)	①	4

開始年度 平成11年度	ど社会において生きるの数育力の向上を目指	ABI致)		
青少年健全育成事業 (青少年健全育成を考える集い) 開	 ・学習活動や体験活動などを実施し、豊かな感性や協調性など社会において生きる力を身に付けさせる。 ・家庭・学校・地域の連携を深め、地域活動の拡大や地域の教育力の向上を目指す。 す。 	①放課後子どもプラン推進(あそびの達入教室・なんぼろMANABI家) ②青少年健全育成協議会の開催 ③青少年の健全育成連絡協議会支援 ④子ども会育成連絡協議会支援	506千円 H30:2, 606千円 H31:2, 606千円 H33:2, 606千円	選集
青少年 事業名 青少年	# ・	事業の (国) (国) (国) (国) (国) (国) (国) (国) (国) (国)	予算額 H29:2, 606千円 H32:2, 606千円	○ 関連

生涯学習関連事業の概要

課名	保健福祉課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	健康子育てグループ	(1)	\odot	Н

事業名		平成2年度
事業の趣旨	妊娠期、子育て期の各種事業・健診等を通して、子育て不安の解消や成長にあった育児方法を理解でき実践できる。	成長にあった
事業の内容	母子保健法に基づき、健診や各種対象者との面接、相談の実施と、妊娠、出産、育児に関する正しい知識の普及のため各種教室等を開催し、子どもの心身の成長と疾病予防並びに親の育児支援のための事業展開をする。	場の財産、自身の政権に対し、 1900年代
予算額	129:5,570千円	
垂	○関連する計画 健康づくり計画 子ども・子育で支援事業計画 (食育推進計画)	

課名	保健福祉課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	健康子育てグループ	(1)	\odot	*

頁目 推進事業	¥		1.1	子育てのしやすい環境が作	(かり、延長保育		
推進項目	Θ		開始牛熡	青てのし	盤生ーレ		
視点	(1)			援により、子	5。 2。 2. 2. 3. 3. 3. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	H31:121,524千円	
保健福祉課	健康子育てグループ		チども・チ育て支援事業	・育児負担の緩和や肯児不安の解消を図る。・少子化対策及び子青て家庭に対する肯児支援によられる。	学童保育、子育で支援センター事業、保育所の運営に加えて一時預かり、 などの子ども・子育でに関する事業を実施する。	24千円 24千円	○関連する計画子ども・子育て支援事業計画
課名	ゲループ名	4 317	事業名	事業の趣旨	事 ※の内 谷	予算額	羅

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目 Θ

視点 (1)

グループ名 健康子育てグループ

保健福祉課

課名

事業名	早期焼育事業 平成11年度
事業の趣旨	保護者や幼稚園、保育園、学校など関係機関が子どもの行動や接し方について理解し、発達を伸ばす環境を整備することにより発達を促す。
# ※ の内 の が	個別指導や集団指導、発達和談を行う。幼稚園、保育園、学校等の関係機関と連携し、子どもの行動や接し方について情報交換を実施し、発達を促す。
予算額	129:230千円
華	○関連する計画 子ども・子育で支援事業計画

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	学校教育グループ	(1)	©	7

平成12年度 的な学習を実 己決定能力を	作 高み、実 でる。 大 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		
開始年度 る力を養う総合 でて、適切な自	らが課題設定・ にた生きる力を が7対して支援・ が7対して支援・		
総合的な学習事業 児童生徒が自ら課題を見つけ考え判断し、行動できる力を養う総合的な学習を実践することにより、課題の追求や解決に至る過程を通じて、適切な自己決定能力を身に付ける。	学校において、児童生徒が身近な問題に対して、自らが課題設定・作業計画・実施活動・体験発表等を行うことにより、実践学習を通じた生きる力を育み、実際の社会生活での課題解決能力を養うことを目的とした活動に対して支援する。	H30:382千円 H31:371千円 H33:340千円	
総合的な学習事業 児童生徒が自ら 践することにより 身に付ける。	様核において 施活動・体験発 社会生活での課	H29:386千円 H32:354千円	
事 業名 第の 題 后	事 ※の 内 谷	予算額	編

生涯学習関連事業の概要

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	学校教育グループ	(1)	©	+
事業名	公開研究会事業		開始年度	平成15年度
事業の趣旨	- 高い資質能力を備えた教師の育成及び生き生き学力向上の学校実現を目指す。 学力向上の学校実現を目指す。		と活気ある活動を展開し、	し、確かな
業 ※の内 谷	学校において、研究実践と公開を計画的かつ継続的に実施することにより、 員の「士気」と「活力」の高場を図り、児童生徒の確かな学力の向上を図る。	上徒の確かな学	1字ることが 500向上を 500向上を 5000 5000 5000 5000 5000 5000 5000 50	5.7°、教職 2.8°。 3.8° 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8°。 3.8
予算額	H29:50千円 H30:50千円 H31:50千円 H32:50千円 H33:50千円			
華				

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	学校教育グループ	(1)	©	4

とばの教室事業
不完全な発音・ことばの遅れ・話のリズムがとれない・ことばをうまくつなげられない等、個々の状態に応じた特別指導を情緒の安定を図りながら行うことにより、相互性のあるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、対人関係の育成や社会適応力を育てる。
町内小学校の普通学級に在籍している、言語に遅れがあったり比較的軽度の言語障害を持つ児童に対して、普段は在籍の学校に通学しながら、週に1~2回程度、小学校内に設置している「ことばの教室」に通級し、ひとり一人の能力や状態に応じた指導を行う。
H30:300手円 H33:300千円

生涯学習関連事業の概要

生涯学習課

課名

視点 推進項目 推進事業

ガループ名	学校教育グループ			(1)	(5)	Н
)	
事業名	外国語指導助手招致事業	3致事業		===	開始年度	平成12年度
事業の趣旨	より実践的な学 対する主体的で柔	より実践的な英語コミュニケーション能力の向上を図るとともに、対する主体的で柔軟に対応できる人材の育成を目指すものである。	ョン能力の向オの育成を目掛けの向けの	上を図ると 音寸ものでa a	1	国際化社会に
庫 ※ の 内 谷	任きた外国図のなった。 図のなり、今国部を をを利用して、 ののであり、 をを利用して、 のののでは、 ののでは、 のので	生きた外国語を日常的に触れさせ、英語力の向上及び国際化社会への意識喚起を図るため、外国語指導助手を招致し南幌中学校へ配置する。また、学習指導要領の改訂による小学生からの正式な英語の教科化に伴い、 小学校への配置を行う。 休日等を利用して町民を対象とした英会話指導やボランティア活動等を行う。 等を利用して町民を対象とした英会話指導やボランティア活動等を行う。	、英語力の向 の数を の数を 所指導や 所指導や がラン	上及び国際 でい で 国際 で な で 国際 で な か で か か か か か か か か か か か か か か か か	:(A社会への : Aの記載 : Aの記述 : A の記述 :	70 議職・ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2
予算額	H29:4,756千円 H32:9,222千円	H30:7,594千円 H33:9,222千円	H31:9, 222千円	E		
華						

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	学校教育グループ	(1)	®	*

平成22年度	た食育を通じ 恵みについて	関金・ 後の を を の を の の の の の の の の の の の の の		
開始年度	交給食を通じ 、 自然からの、 自然からの	日 ている食のできる できる できる できる できる できる できる できる できる できる		
学校における食育推進事業	- 南幌産の米や小麦、野菜などを積極的に使用した学校給食を通じた食育を通じて、児童生徒や保護者が地域の食文化や食に関する産業、自然からの恵みについて理解を深められるようにする。 理解を深められるようにする。	小中学校が食に関する指導の全体計画を踏まえて作成している食に関する年間指導計画に基づき、旬の食材や南帳産の食材を積極的に使用した学校給食を通じて、栄養教諭による食に関する指導を行う。また、南帳で生産されている食材の理解浸透を図ることや地産地消、子育て支援の一環として、南帳産米や南帳産小麦を使用した麺及びバンの費用を町が負担する。	円 H30:28,413千円 H31:27,839千円 円 H33:26,281千円	
学校における	南帳産の米 イ、児童生徒 理解を深めら	 	H29:29,026千円 H32:26,760千円	
事業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	垂

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (1)

学校教育グループ

グループ名

生涯学習課

事業名	特別支援教育推進事業	開始年度	平成19年度
事業の趣品	児童生徒個々の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服させる。	文法克服を	· 영 · 영
事業の内 内 内 な	町内小中学校の普通学級に在籍している、発達に遅れがある児童生徒に対して、支援員を配置し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握して適切な指導及び必要な援助を行う。	2 元 章 生徒 で 一	古 本 本 を を が で が の が の が の の の の の の の の の の の の の
予算額	129:4,838千円 H30:4,838千円 H31:4,838千円 H32:4,838千円 H33:4,838千円		
編			

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	学校教育グループ	(1)	3	+

平成26年度	場の英語を学 国際社会で活	- 5 英語レッスン 当事業が生徒の こっなげる。		
開始年度	地の学校で本を身につけ、	学校における しており、当 (戦の向上に _て		
ログラム事業	生徒を外国に派遣し、短期留学といった研修の中で、現地の学校で本場の英語を学び、生きた英語力を習得させることで、豊かな国際感覚を身につけ、国際社会で活躍できる人材育成のファーストステップを支援する。	現地において2週間の短期留学を実施し、その中で、地元学校における英語レッスン及びホームステイによる生活体験を行う。また、中学校では英語教育の充実として英語検定を奨励しており、当事業が生徒の目標となることにより、自主的な英語教科に対する学習意欲の向上につなげる。目標となることにより、自主的な英語教科に対する学習意欲の向上につなげる。	H30:5,667千円 H31:5,667千円 H33:5,667千円	
中学生国際留学プログ	生徒を外国に派遣 び、生きた英語力 躍できる人材育成 	現地において2週間 及びホームステイ また、中学校では 目標となることに	H29:9, 100千円 H32:5, 667千円	
事業名	事業の趣旨	乗業の内容	予算額	備考

生涯学習関連事業の概要

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	学校教育グループ	(1)	©	7
事業名	公設学習塾事業	<u></u>	開始年度	平成29年度
事業の趣旨	児童生徒の基礎学力と学習意欲の向上、家庭学習の定着を図る。	定着を図る	, S	
華 業の 内容	学習塾や学校と連携し、算数・数学等において学校で教えた基礎的・基本的な内容を中心とした学習会を行う。	なら巻えた	基礎的・	基本的な内容
予算額	旧29:0千円 H30:3,370千円 H31:3,370千円 H32:3,370千円 H32:3,370千円			
布	電腦			

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	学校教育グループ	(1)	©	7

平成13年度 5の充実、ボラ 5域に根ざした	高格 で		
開始年度	2対して、南柳 落塊と 売場 実現と 売り ()		
南幌高等学校支援事業 全学年の授業公開、公開研究会の開催、生徒指導の徹底、情操教育の充実、ボランティア活動への積極的な参加、学校広報誌の町内配布等を行い、地域に根ざした特色ある学校づくりを進める。	南幌高校校が目指す「魅力ある」学校づくりの取組に対して、南幌高校振興協議会を通じて支援するとともに、生徒の将来に向けた進路実現と充実した学校生活が送れるよう支援を行う。	·円 H31:3,300千円 ·円	
接事業 公開、公開研究 の積極的な参加 くりを進める。	自指す「魅力法 するととも行う。 を行う。	H30:2,700手円 H33:2,700手円	
南幌高等学校支援事業 全学年の授業公開、 ンティア活動への積極 特色ある学校づくりを	南幌高校公 送れるよう 大名 で で 大 大 大 大 大 は に に に に に に に に に に に に に	H29:2,700千円 H32:2,700千円	
# ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	事 ※の内 谷	予算額	編析

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (1)

産業振興課農政グループ

課名グループ名

事業名	食育活動推進事業 ※再掲 (バケツ稲づくり) 開始年度	
華楽の概而	①親子での農業体験を通じて家庭で農業に対する理解を深める。②米づくり体験を通じて、稲作文化を学ぶとともに豊かな感性を養う。③地元農産物を利用し、北海道らしい、南幌らしい、食について考える。④子育てを支援するとともに、家庭においてお米に対する理解を深める。	
事業の内容	①親子農業体験整 ③バケツ縮づくり学習 ③地元農産物を利用した料理・加工教室 ④子育て支援米の支給	
予算額	R29:2, 518千円 R30:2, 481千円 R31:2, 458千円 R32:2, 458千円 R33:2, 458千円	
舗考		

課名	産業振興課	視点	推進項目	推進事業
サルールル	農政グループ	(1)	8	4

平成27年度 、相互の交流				
開始年度 開始年度 機会を創出し				
地産地消活動推進事業 (地産地消活動推進事業 (地産地消コンテスト) ものの農産物を直接消費できるよう生産者の情報発信の機会を創出し、 を図る。 ③町内会や団体等との交流を通じて、地元農産物の消費拡大を図る。 ③消費者との一層の交流を図ることで顔の見える農業を実践する。 (4)批示農産地工品に対する理解や深める。	⑤地元農産物の理解と消費拡大◎ファーム通信の発行◎町内移動直完会③「朝市」、「花市」の支援	④南幌キャベツキムチ町民還元事業 ⑤特産物加工事業 ⑥「地産地消コンテスト」の実施	H29:660千円 H30:660千円 H31:660千円 H32:660千円 H33:660千円	
華業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	編表

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (1)

環境交通グループ

グループ名

住民課

事業名	ごみ処理対策事業 (環境衛生教育事業)		開始年度	,
事業の趣旨	循環型社会(3 R)・環化、ごみの分別等の徹底、の推進が図られる。	・環境保全・生活環境づ底、保護な環境で生活で	境保全・生活環境づくりを目指すとともに、ごみの減量快適な環境で生活できるよう生活環境の向上、環境美化供適な環境で生活できるよう生活環境の向上、環境美化	深みの減量 環境美化
事業の内容	・町民の協力を得て、 機働性組合)と連携を 連・普及啓発を行う。 ・南地関環衛性組合 みの対別、全町に外沿 ・不法投棄された処理 化への推進を行う。	ごみの分別収集、及 組み、ごみの該量化 と連携を図り、各行 2等の啓発活動を行 B難物処理を行うと	・町民の協力を得て、ごみの分別収集、処理を行っている一部事務組合(南空知公 教衛生組合)と連携を組み、ごみの減量化、適切な分別処理によるリサイクルの推進・普及啓発を行う。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(国) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日
予算額	H29:121,983千円 H382:121,983千円 H	H30:121,983手円 H33:121,983手円	H31:121, 983千円	
備考				

課名	税務課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	収納対策グループ	(1)	3	К

平成10年度	きであり、税のもろう。	-ル」の実施。 (町主催) (町主催) (町主催 : 講師は町担当職 (全国納税貯蓄組合連合会主		
開始年度	出来ない負担益く、金田解をして、	-ル」の実施。 。 (町主催: 語 (全国納税貯書		
	安全で豊かな社会を維持する上で租税は欠くことが出来ない負担金であり、意義や役割について、次の世代を担う児童・生徒に正しく理解をしてもらう。	 ・小学5・6年生を対象に「税についての標語コンクール」の実施。 ・特別授業として中学校を対象に「租税教室」の実施。(町主催:員、空知総合振興局職員) ※参考:中学生を対象にした「税についての作文」(全国納税貯備)を中学校独自で実施している。 	H31:5千円	
租税教育事業 (租税教室)	全で豊かな社会を継げる関について、次0	等5・6年生を対象に 別務業として中学校 別務業として中学校 といる場合版興局職員) 第:中学生を対象に を中学校独自で実施し	5千円 H30:5千円 5千円 H33:5千円	
租税		·· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	H29:5千円 H32:5千円	
事業名	事業の趣旨	垂 ※ の内 な	予算額	離为

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点

生涯学習課

課名

			1		
グループ名	学校教育グループ	(1)	(©	7
事業名	姉妹町児童交流事業		噩	開始年度	平成22年度
事業の趣旨	- 民泊や社会見学を通じて姉妹町についての相互理解・る。	での相互理解	<u> </u>	交流を深め、	視野を広げ
事業の内容	平成22年2月2日に姉妹町締結した熊本県多良木町との間で、小学生の交流を通じ、学校問さらには家庭を含めた末永い交流を深める。(姉妹町交流推進委員会事業)	海本県 公 が が が が が が が が が が が が が	72 0 (32 (32 (32 (32 (32 (32 (32 (32 (32 (32	間で、 小学 神味 町 など は 神味 町 など は は は は は は は は は は は は は は は は は は	学生の交流を ・
予算額	H29:0千円 H30:0千円 H31:0千円 H32:0千円 H33:0千円				
垂					

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	社会教育グループ	(1)	(9)	7

昭和53年度	おいて生きるの向上を目指			
開始年度	開性など社会に予地域の教育力	· SMANABI家)		
() () () () () () () () () ()	・学習活動や体験活動などを実施し、豊かな感性や協調性など社会において生きる力を身に付けさせる。・家庭・学校・地域の連携を深め、地域活動の拡大や地域の教育力の向上を目指す。	①放課後子どもプラン推進(あそびの達入教室・なんぼろMANABI家) ②青少年健全育成協議会の開催 ③青少年の健全育成連絡協議会支援 ④子ども会育成連絡協議会支援	H31:2,606千円	
青少年健全育成事業 ※再掲 (青少年健全育成を考える集いを除く)	険活動などを実施し たる。 地域の連携を深め、	プラン推進 (あそび)	H30:2, 606千円 H33:2, 606千円	
青少年健全育成事 (青少年健全育	・学習活動や存場 力を身に付けさせ ・家庭・学校・J す。	① 放課後 子 ど も ご ③ 当 か 無 後 子 ど も ご ③ 当 少 年 健 生 音 点 音 少 子 ど も 会 音 な 音 か 子 ど も 会 音 成 道 本 音 成 道 本 音 成 道 本 音 成 道 本 音 成 道 本 音 成 道 ま ま か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	H29:2,606千円 H32:2,606千円	○関連する計画 社会教育中期推進計画
事業名	事業の趣旨	華業の内容	予算額	編

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (1)

社会教育グループ

課名グループ名

生涯学習課

事業名	子ども体力向上推進事業 開始年度
事業の趣旨	体を動かすことの楽しさやスポーツの魅力を知ってもらい、体力向上や運動能力の 向上を目指す。
事 の か 内 谷	スポーツ教室等の実施 ・キッズスポーツ教室 ・キッズスポーツ教室 ・小学生スネ決教室 ・小学生水泳教室 (夏休み) ・小学生スイミングスクール ・ジュニアスポーツ教室 ・スコープスポーツ教室 ・スポーツ少年団 (本部) 支援事業
予算額	H29:3, 286年円 H30:3, 286千円 H31:3, 286千円 H32:3, 286千円 H33:3, 286千円
羅	業

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	社会教育グループ	(1)	Œ	Н

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	社会教育グループ	(1)	(3)	¥

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目 (m)

視点 $\widehat{\Xi}$

グループ名 農政グループ

産業振興課

課名

食育活動推進事業 ※再掲 (親子標本整整) ①親子での農業体験を通じて家庭で農業に対する理解を深める。 ②米づくり体験を通じて、稲作文化を学ぶとともに豊かな感性を養う。 ③地元農産物を利用し、北海道らしい、南幌らしい、食について考える。 ④子育てを支援するとともに、家庭においてお米に対する理解を深める。	①親子農業体験塾 ②バケツ語づくり学習 ③地元農産物を利用した料理・加工教室 ④子育て支援米の支給	,518千円 H30:2,481千円 H31:2,458千円 ,458千円 H33:2,458千円	
食育活動推進事業 (親子農業体験塾 ①親子での農業体験 ②米づくり体験を通 ③地元農産物を利用 ④子育てを支援する	○徳子 ○○ ○○ ○ ○ ○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	H29:2,518千円 H32:2,458千円	
神 業 業 の 題 配	事業の内容	予算額	篇

事業名		
事業の趣旨	計画」に基づき、子ど	もの読書活動の活性化を図
事業の内容	大型	
予算額	HZ9:11,099千円 H30:11,099千円 H31:7,464千円 H32:7,464千円 H33:7,464千円	
布	○関連する計画 社会教育中期推進計画	

生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名 社会教育グループ	(2)	①	7
成人教育推進事業	H H	開始年度	
・参加者が継続的に社会教育活動を実施する。 ・学習活動により得た知識や技術を地域へ還元し、	地域の教育	地域の教育力の発展を目指す。	目指す。

生涯学習関連事業の概要

推進事業 \checkmark

推進項目 Θ

視点 (5)

社会教育グループ

ガループ名 課名

生涯学習課

事業名	加域活動活性化推進事業 ※再掲 (社会教育関係団体支援事業)	進事業 ※再排 団体支援事業)	100	開始年度	
事業の趣旨	・地域の人材を発掘し、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	掘し、活動の場 図り、活動の場 活動を3	活動を表接する。 活動を支援する。		
事業の内容	 地域ボランティア推進事業 社会教育関係団体支援事業 	大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大			
予算額	H29:621千円 H3H32:621千円 H	H30:621千円 H33:621千円	H31:621千円		
舗考	○関連する計画 社会教育中期推進計画	軍士軍			

事業の内容

ふるさと南幌みらい塾運営事業さわやかカレッジ運営事業などの実施

事業の趣旨

H31:606千円

H30:606千円 H33:606千円

予算額

備考

課名	保健福祉課	視点	推進項目	推進事業
グループ名	高齢者包括グループ	(2)	①	4

	高齢になっても自らが健康維持、介護予防への意識を持ち、生きがいのある充実した生活ができるようにする。	①介護予防普及啓発事業(町が行う事業) ~快足シャキッと事業、男の料理居室、木中運動事業、健康マージャン事業、リアル野球盤大会事業 ②介護予防活動支援事業(町が地域を支援する事業) ~肝筋力アップ事業(老人会運動)、カフェサロン事業、ボランティアP事業	H29:5,806千円	
事業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	垂苑

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (2)

Н

産業振興課農政グループ

課名グループ名

事業名	食育活動推進事業 ※再掲 開始年度
事業の趣旨	①親子での農業体験を通じて家庭で農業に対する理解を深める。②米づくり体験を通じて、稲作文化を学ぶとともに豊かな感性を養う。③地元農産物を利用し、北海道らしい、南幌らしい、食について考える。④子育てを支援するとともに、家庭においてお米に対する理解を深める。
事業の内容	①親子農業体験整 ②バケツ稲づくり学習 ③地元農産物を利用した料理・加工教室 ④子育で支援米の支給
予算額	
m 一	

課名	まちづくり課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	企画情報グループ	(2)	Θ	k

	視点	推進項目	推進事業
グループ名 企画情報グループ	(2)	Θ	ҡ

生涯学習関連事業の概要

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	社会教育グループ	(2)	©	7

事業名	職員出前講座事業	開始年度	平成18年度	事業名	健康づくり・体力向上推進事業 開始年度
事業の趣旨	対し積極的に る。また、職 決に向けた職 (分に向けた職 (分配) (対策 (対策) (対策) (対策) (対策) (対策) (対策) (対策) (対策)	2を共有する こより、地域 を図る。 りが推進され	ことにより協 における問題 いる。	事業の趣旨	スポーツを通じた町民の健康づくりや体力の向上を図る。
華楽の内谷	団体が主催する学習会等に、町民等の求めに応じて町職員等を講師とる。	- - - - - - - - - - - - - -	トレンと () () () () () () () () () (華業の内容	スポーツ教室等 ・町民歩こう会 ・新体力ラスト会 ・チャレンジスポーツ (レディーススポーツ・室内パークゴルフ) ・フィットネス教室 (チューブストレッチ&ヨガ、エアロ&ストレッチ、ソフトエ アロ&ストレッチ) ・スイミングスクール・アクアエクササイズ
予算額	H29:0千円 H30:0千円 H31:0千円 H32:0千円 H33:0千円			予算額	H29:2, 508千円 H30:2, 508千円 H31:2, 508千円 H33:2, 508千円 H33:2, 508千円
華				篇	○関連する計画 社会教育中期推進計画 ○他の事業との関連 スポーツ推進委員との連携

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
ガループ名	社会教育ブループ	(2)	8	7

開始年度	°° Z			
₩ ₩	社会体育関係団体等と連携・協力した地域間の相互交流を図る。	ッ大会の開催	H31:635千円	f (人材ベンク) 制度の活用
ミュニティー推進事業	系団体等と連携・	町民を対象とした各種スポーツ大会の開催	H30:635千円 H33:635千円	+画 別権進計画 この関連 パーター (人材バ
スポーツコ	社会体育関係	国 R を 対	H29:635千円 H32:635千円	○関連する計画 社会教育中期推進計画 ○他の事業との関連 生涯学習サポーター (人
事業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	布

生涯学習関連事業の概要

課名	保健福祉課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	健康子育てグループ	(2)	(2)	Н
j	成人保健事業		1	
· · ·	(健康教育) ○自分の健康に関心がちてる ○自分の健診データを理解し、自らの生活習慣を改善でき ○病気の早期発見、早期治療ができる ○病気の重症化を防ぐことができる	─ ₩	開始 中度	
事業の趣旨				
乗業の内容	○各種健診~特定健診(個別・集団)、若年者健診(個別・集団)、生活保護世帯健診(個別)、各種がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮)の実施と一部助成(ただし、20~40歳までの偶数年齢の子宮がん検診は無料)、巡回脳検診の実施診の一部助成。シー部助成の一部助成の一部助成の一部のよび、後期高齢者健診等)受診対象者への前立腺がん検診性保健指導の機能素受診者の実験把握の機能素受診者の実験和程の機能素を診する実験和格のでは、まずは、まずは、まずは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	www (個別・集団・ ・子団)の実施 ・子団)の実施 等)受診対象者 等)を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	# (部の部の の の の を を が が が が が が が が が が が が が
予算額	129:15,844千円 H30:15,844千円 H31:15,844千円 H32:15,844千円 H33:15,844千円	4千円		
蕭	○関連する計画 健康づくり計画 子とも・子育で支援事業計画 (負育推進計画) 介護保険事業計画・高齢者福祉計画			

課名	保健福祉課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	高齢者包括グループ	(2)	3	₩

平成18年度	生きがいのある充実し	-ジャンサ *** ボイア P 事業		
開始年度	l ,	幕をできる。		
防事業 ※再掲	ても自らが健康維持、介護予防への意識を持ち、きるようにする。	①介護予防普及啓発事業(町が行う事業) 一快起シャキッと事業、男の料理居室、水中運動事業、アル野球盤大会事業 ②介護予防活動支援事業(町が地域を支援する事業) 一貯筋力アップ事業(老人会運動)、カフェサロン事業、	-円 H30:5,723千円 H31:5,657千円 -円 H33:5,717千円	
一般介護予防事業	高齢になっても自た生活ができるよた生活ができるよ	(分様 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	H29:5,806千円 H32:5,687千円	
事業名	野曜の業事	事業の内容	予算額	編

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (2)

社会教育グループ

グループ名

生涯学習課

事業名	芸術・文化推進事業	開始年度
事業の趣旨	・善術文化に触れる機会を広げる。・・創作や発表の機会を広げる。	
華業の内容	・芸術鑑賞会の開催(幼児・児童・一般、近隣の芸術鑑賞会の参加) ・美術鑑賞事業(絵画・書道・写真等の展示) ・書き初め大会の開催 ・文化団体の支援	ミの参加)
予算額	129:2, 157千円 130:1, 577千円 131:1, 157千円 182:1, 157千円 183:1, 157千円	
垂析	○関連する計画 社会教育中期推進計画	

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
グループ名	社会教育グループ	(2)	(3)	7

7					
©	開始年度				
(2)	<u></u>			4千円	
				H31:7,464千円	
J.	奏 ※再掲 整備)	° ১ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ জ	 ・生涯学習センター図書室の充実・図書室の歳書の融書の配本 ・図書室の破書の配本 	H30:11,099千円 H33:7,464千円	■ 世親氏
社会教育グループ	読書活動推進事業 ※再 読書環境の整備	読書者数の増加る	 ・ 生 推 学習 セング・ 区 書 全 読 み 弱 か ・ 区 書 室 砂 蔵 書 の 蔵 書 の 蔵 書 の 蔵 書 の 載 ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の	H29:11,099千円 H32:7,464千円	○関連する計画社会教育中期推進計画
グループ名	事業名	事業の趣旨	事業の内容	予算額	羅

生涯学習関連事業の概要

生涯学習課

課名

視点 推進項目 推進事業

事業名 ふる 事業の ・ 南藤 ・ 南藤 ・ 南藤	社会教育グループ		(2)	69	4
<u> </u>					
,	半年 今日 単足 シニャ			間松在市	
	るのでとり記憶不出事業		<u>E</u>	新平 度	
	・角幌町の歴史の伝承。 ・ 南幌町独自の郷土芸能の伝承。				
事業の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現や生活文化を継 角 帽徒太鼓、 なんぼろ	するための資料を	を生活用具場を提供。	などを収集	・発音・手
子算額 H29:27 H32:15	54千円 54千円	H31:154千円			
編 本 一 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○関連する計画 社会教育中期推進計画				

課名	総務課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	総務グループ	(2)	Ð	7

開始年度 平成20年度 養の高揚を図り、住民組織とし 備を図る。				
防災対策事業 (防災フェスタ・防災学習課) (防災フェスタ・防災学習課) 町民一人ひとりの防災に関する知識の向上と防災意識の高揚を図り、 て自主的な防災活動を行えるようにする。 また、防災対策に必要な防災管機材と防災備蓄品の整備を図る。		・南幌町防災フェスタ (防災訓練)の開催 ・防災資機材、防災備蓄品の購入及び更新 ・自主防災組織化に向けた啓発	H30:1,000千円 H31:1,000千円 H33:1,000千円	
防災対策事業 (防災ケニスタ・防災学習課) 町民一人ひとりの防災に関する て自主的な防災活動を行えるより また、防災対策に必要な防災資料		・ 南幌町防災フェス・ り 立 次 登 機 村 、 防 次 資 機 村 、 防 が 資 機 社 に が 須 組 織 化 に が が ま は は は は は は は は は は は は は は は は は	H29:3,062千円 H32:1,000千円	
事業名	事業の趣旨	事業の内容	毀萬長	備考

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (2)

環境交通グループ

ゲループ名

住民課

事業名	防犯対策推進事業
事業の機匠	行政区・町内会が主体となり設置・管理している防犯灯に対する経費の一部助成や、公共施設等へ防犯カメラを計画的に設置する等、生活安全・防犯対策を積極的に推進し、安全で住みよい地域社会の実現を図る。
事業の内容	・各公共施設等での街頭犯罪の抑止効果がある防犯カメラの設置を行う。 ・各町内会及び行政区、工業団地企業協議会により管理している防犯灯の設置費・ 維持管理費・保守管理費に対し補助金を交付する。 ・南幌町生活安全推進協議会へ生活安全活動事業費の助成を行う。
予算額	H29:5, 524千円 H30:5, 524千円 H31:5, 524千円 H32:5, 524千円 H33:5, 524千円
舗考	

課名	住民課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ名	環境交通グループ	(2)	(1)	4

グループ名	環境交通グループ	(2)	4	4
事業名	交通安全対策推進事業		開始年度	
事業の趣旨	守るため、学校・地域 女援や交通安全推進員 [を積極的に推進し、 旨寸。	表・職場での交通道徳の高揚を図る 真・指導員の設置を行い、地域住民 交通事故発生件数が減少される安	交通道徳の 設置を行い 生件数が減	高場を図る ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業の内容	・行政区、町内会、学校等へ交通安全旗の掲揚、期別交通安全運動の参 頼し、家庭・職場・地域が一体となった交通安全運動の活動展開を図る。 ・幼児、児童生徒及び高齢者の交通安全教育を推進。 ・ 病院、児童生徒及び高齢者の交通安全教育を推進。 ・ 海幌町交通安全指導員会を設置し、推進員による街頭指導、 通安全活動を行い地域住民へ交通安全に対する言識向上に取組む。 ・ 南幌町交通安全に対する言識向上に取組む。 ・ 南幌町交通安全運動推進協議会へ交通安全事業活動費の助成を行う。	期別交通安開館の活動を運動の活動を運動の活動を運動の活動を運動で活動を調査したる。 おいまい 大野 動力 した いかい おいまい はい	₩ ₀ °	期別交通安全運動の参加協力を依 重動の活動展開を図る。 匿。 護員による街頭指導、啓発等の交 適合上に取組む。 野動費の助成を行う。
予算額	129:5,611千円 H30:5,611千円 H31:5,611千円 H32:5,611千円 H33:5,611千円			
篇				

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (2)

Н

グループ名 高齢者包括グループ

保健福祉課

課名

事業名	包括的支援事業 (認知症サポーター	養成事業)		開始年度	平成18年度
事業の趣旨	高齢者が認知症や介護・医療が必要になっても本人の意思を尊重し、住み慣れた地域で暮らせる。	당·医療が必要 せる。	になっても本人の意思	·	できるかぎり
事業の内容	①在宅医療・介護連携推進事業 ②生活支援体制整備事業 ③認知症総合支援事業 ④地域ケア会議	無業 禁			
予算額	H29:5,131千円 H3C H32:5,131千円 H33	H30:5, 131千円 H33:5, 131千円	H31:5, 131千円		
備考					

課名	産業振興課	視点	推進項目	推進事業
客とールル	農政グループ	(2)	Ð	*

		1 1		Long Tr			
推進事業	Ł			ク活動を通 しながら知 ・ トナー探し	礎的な可能		
推進項目	(P)		開始年度	バネットワー 情報共有を ででも目指す 生涯のパー	ついての基		
視点	(2)		<u></u>	ぎの習得及び会員同士が会員同士が会会についた。 会員同士が会議を通じている。 で満を通じている。			
産業振興課	農政グループ		担い手育成対策事業	 ①地域農業の担い手としての農業技術や経営感覚の習得及びネットプーク活動を通した仲間づくりを目指す。 ②視察や研修などを行うことで仲間づくりをし、会員同士が情報共有をしながら知識の向上やスキルアップを図るとともに女性の社会参画についても目指す。 ③札幌市近郊の独身女性との交流の場を設け、交流を通じて生涯のバートナー探しを目指す。 	 ①4日クラブ活動支援(組織活動に係る事業費の一部を助成) ②若手女性農業者サークル(グリン未来塾)の開催(農業についての基礎的な研修など年間3~4回実施) ③農婚塾の開催(H24年度より) 	H29:408千円 H30:408千円 H31:408千円 H32:408千円	
課名	各ルールを		事業名	乗場の離ら	事業の内容	予算額	垂析

生涯学習関連事業の概要

推進事業 R

推進項目 4

視点 (2)

総務グループ

ゲループ名 課名

総務課

事業名	職員研修事業 開始年度
事業の趣旨	人的資源の開発・育成
華業の内容	○職場外研修:町村会主催による職員研修・北海道市町村職員研修センター主催に よる職員研修 ○職場内研修 ○派遺研修:アカデミー・国際文化研修所・職員道外研修 ○、北海道研修・自治大研修・海外研修
予算額	
華	

課名	まちづくり課	視点	推進項目	推進事業
ゲループ各	企画情報グループ	(2)	4	+

+		平成27年度	めの行動 人への」 を 可 対	よ を か を で で で い		
9	1 -	開始年度 平角	5 地域で支え 5くり」「地域 15 実行する活	3支援事業」に 計動の支援を 対数を を		
(2)			k 理念である。 め、「人へ の	があっている。	FH.	
企画情報グループ		まちづくり活動支援事業	町民参加・恊働の推進を図り、まちづくりの基本理念である「地域で支えあう行動力と活力のある南幌」を具体的に実行に移すため、「人づくり」「地域づくり」「環境づくり」などに関して、町内団体等が自ら提案し、自ら実行する活動を町がサポートし、恊働のまちづくりの実現を目指す。	町民主体のまちづくりの推進を図るため、「まちづくり活動支援事業」による活動経費の一部を助成することにより、町内団体等が新たに行う活動の支援を行っている。	H29:6,316千円 H30:5,116千円 H31:5,116千円 H32:0千円 H33:0千円	平成27年度~平成31年度まで
ゲループ名		事業名	事業の趣旨	事 ※の内 谷	予算額	無

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目

視点 (3)

企画情報グループ

課名グループ名

まちづくり課

事業名	広報誌発行事業 昭和32年度
事業の趣旨	町の施策事業計画やまちの話題など広報を通じて積極的に情報提供し、行政と町民との情報の共有化を図る。また、いつそう身近な情報や町民の視点に立った話題などを広く掲載した、より親しみやすい広報をつくるために町民の参加を図る。
事業の内容	町から町民への情報伝達手段として、「広報なんぼろ」を毎月1回発行し、行政区・町内会を通じ町民に配布している。また、行政区・町内会〜加入されていない方や町外への情報発信として各公共施設や金融機関、コンビニエンスストアに広報紙を配置している。
予算額	
垂為	

課名	生涯学習課	視点	推進項目	推進事業
グループ名	社会教育グループ	(3)	3	7

 		国				
推進事業	7	昭和63年度				
推進項目	3	開始年度				
視点	(3)			構想の推進	FН	
生涯学習課	社会教育グループ	生涯学習推進事業 (生涯学習アドバイザー設置事業)	町民がより多くの学習活動を行うことを目指す。	・生涯学習推進本部を核とした生涯学習推進基本構想の推進・生涯学習推進アドバイザーの活用	H29:1,925千円	○関連する計画 社会教育中期推進計画
課名	ガループ名	事業名	事業の趣品	事業の内容	予算額	編

生涯学習関連事業の概要

推進事業

推進項目 (m)

視点 (3)

社会教育グループ

ゲループ名 課名

生涯学習課

事業名	地域活動活性化事業 ※再掲 (地域ボランティア推進事業)	開始年度 平成11年度
事業の趣品	・地域の人材を発掘し、活動の場を創出する。 ・団体の活性化を図り、活動を支援する。	
華楽の内容	地域ボランティア推進事業、社会教育関係団体支援事業などを実施	を実施
予算額	H29:621千円	
備考	○関連する計画 社会教育中期推進計画	

平成 29 年 4 月 発行 南幌町教育委員会

〒069-0237 北海道空知郡南幌町栄町3丁目3番1号 TEL 011-378-6620 FAX 011-378-6630 http://www.town.nanporo.hokkaido.jp 編集 生涯学習課社会教育グループ